

## Windows Server 2016/2019環境でのファームウェアアップデート手順

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書では、Starter Packからのファームウェアアップデートに関して補足いたします。本バージョンのStarter Packにおいて、Windows Server2016/2019環境で下記のオプションやサーバー標準LANを使用している場合は、OS上からではファームウェアアップデートできません。インストレーションガイド (Windows Server 2016編/Windows Server 2019編)でのStandard Program Package適用完了後に、次の手順でStarter Pack DVDから直接ファームウェアをアップデートしてください。

### <Windows Server 2016環境の場合>

#### ・対象オプション、サーバー標準LAN

- N8104-171/172/173/175/176/178/179/180/181/182/184/185/186/193/194/195/206/209 LAN/LOMカード
- R110j-1/R120h-1M/R120h-1M(2nd-Gen)/R120h-2M/R120h-2M(2nd-Gen)/R110j-1(2nd-Gen)/T120h/T120h(2nd-Gen)/T120h(3rd-Gen)/R120h-1E/R120h-1E(2nd-Gen)/R120h-1E(3rd-Gen)/R120h-2E/R120h-2E(2nd-Gen)/R120h-2E(3rd-Gen)/R110j-1M/R110k-1 標準LAN

### <Windows Server 2019環境の場合>

#### ・対象オプション、サーバー標準LAN

- N8104-171/173/178/179/182/185 LAN/LOMカード
- R110j-1/R120h-1M/R120h-1M(2nd-Gen)/R120h-2M/R120h-2M(2nd-Gen)/R110k-1 標準LAN

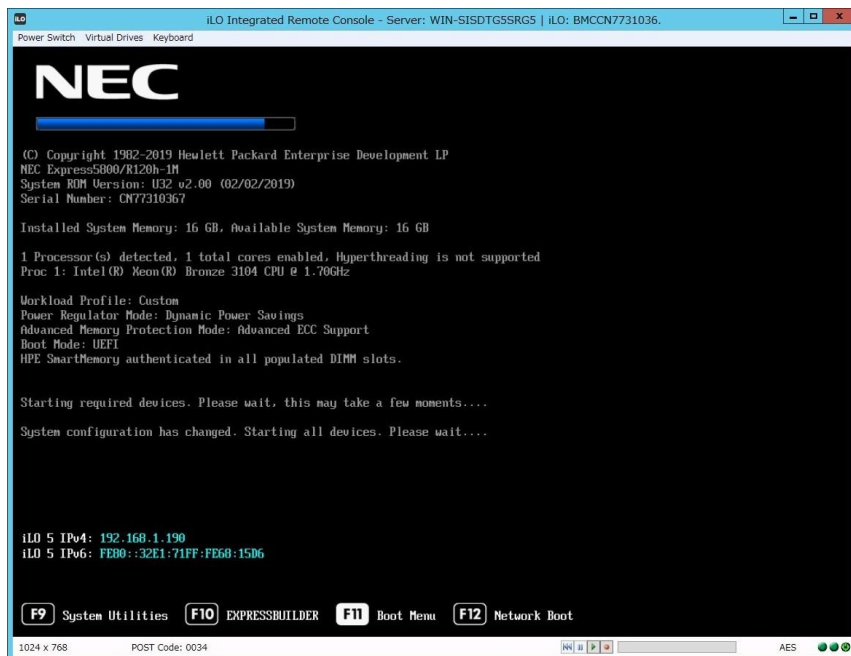
(1) 対象サーバーでセキュアブート設定が有効になっているときは、いったん無効にします。

システムユーティリティから、「System Configuration > BIOS/Platform Configuration (RBSU) > Server Security」の「Secure Boot Settings」で設定してください。

(2) Windows(R) BitLocker(TM)機能を有効にしている場合、一旦無効にしてから本手順を実行してください。アップデートが完了した後、再度有効にしてください。無効にせずアップデートした場合、装置の起動時に「回復パスワード」が必要になることがあります。

(3) 対象サーバーにStarter Pack DVDをセットし、電源をOFF、ONするか、または<Ctrl>+<Alt>+<Delete>キーで再起動します。

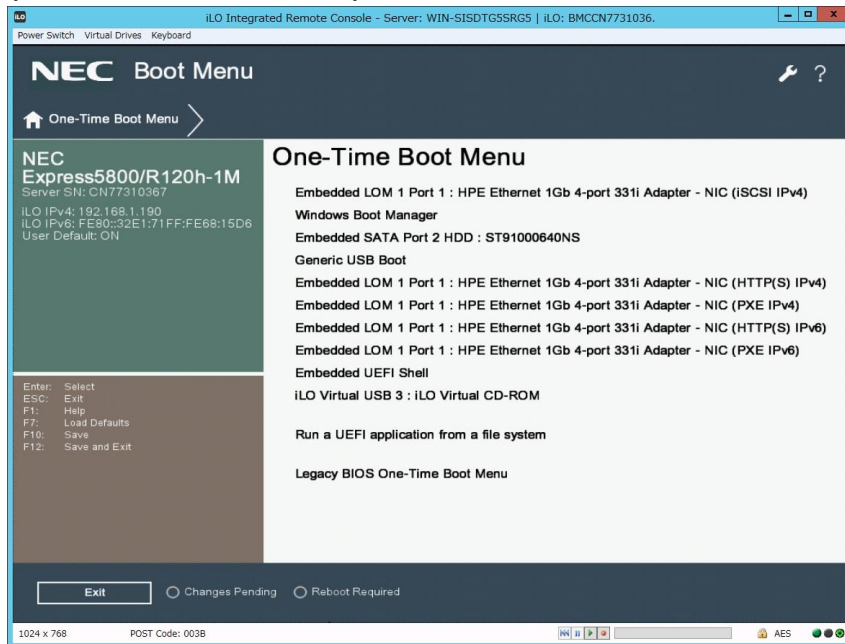
次のように、POSTが始まります。



(4) POST実行中に<F11>キーを押します。

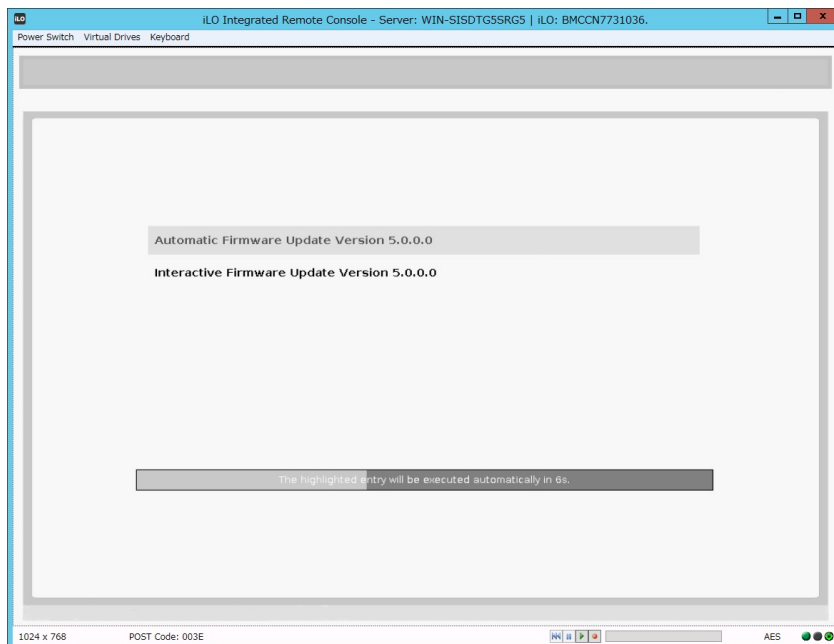
次のように、Boot Menuが表示されます。

(環境によって表示が変わります)



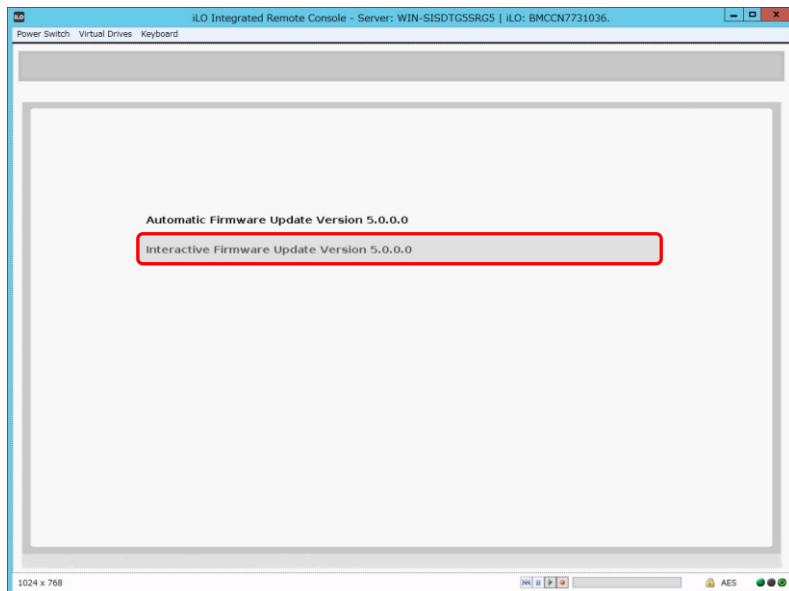
(5) One-Time Boot Menuから(2)でセットしたDVDドライブを選択すると、

Starter Pack DVDが起動し、次の画面が表示されます。

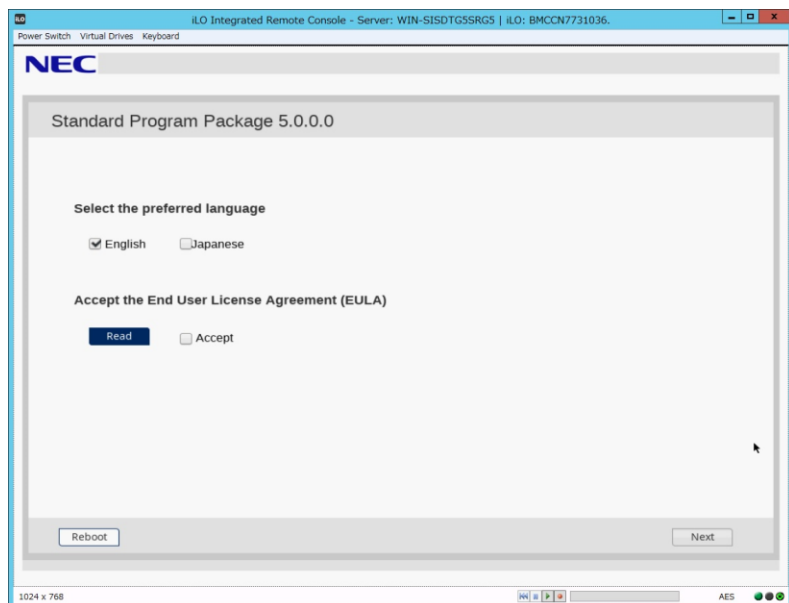


(6) メニューの「Interactive Firmware Update」をカーソルキーで選択してから<Enter>キーを押します。

- 10秒以内に選択操作をしない場合、一定時間経過後に「Automatic Firmware Update」が選択され、自動的にアップデートが実行されますので、ご注意ください。

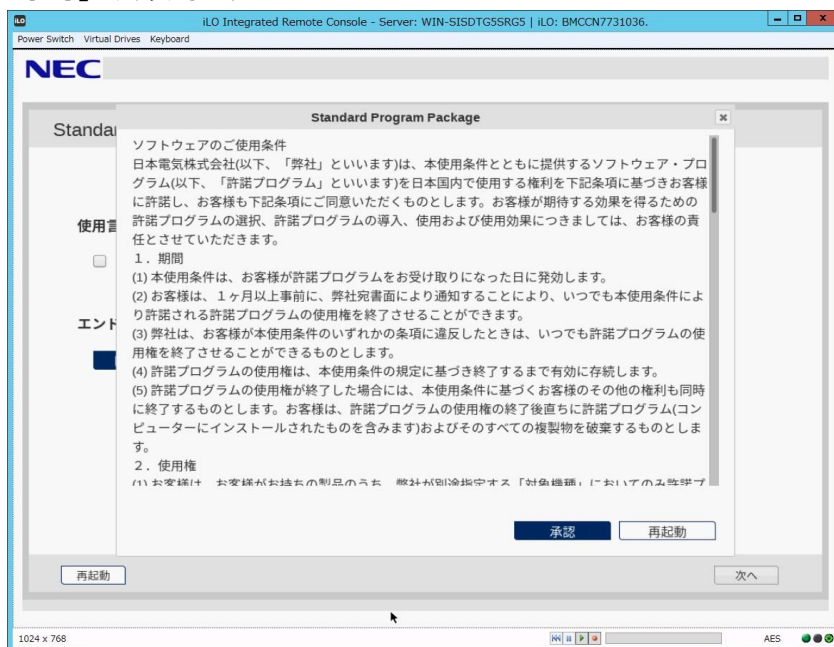


次の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

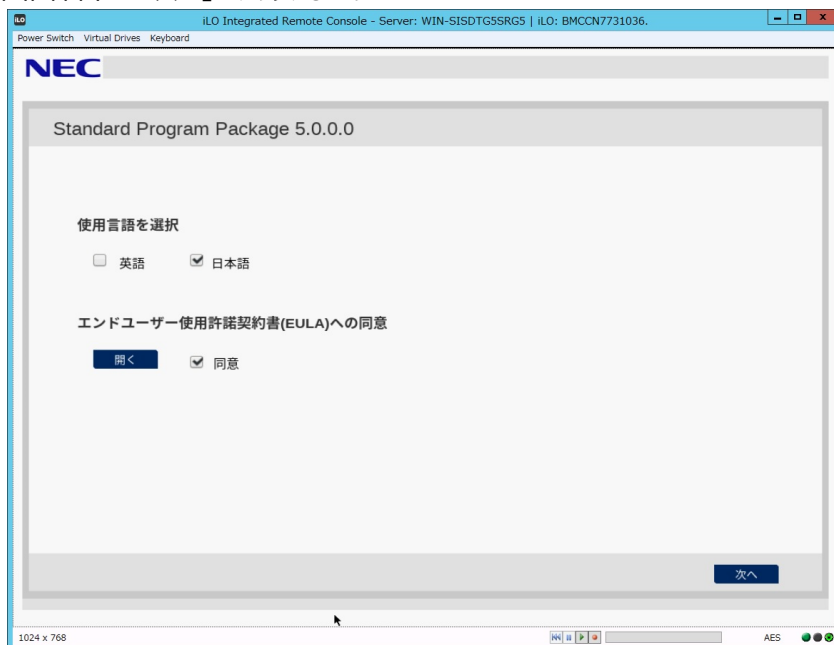


(7) 「Select the preferred language」で「Japanese」を選択します。

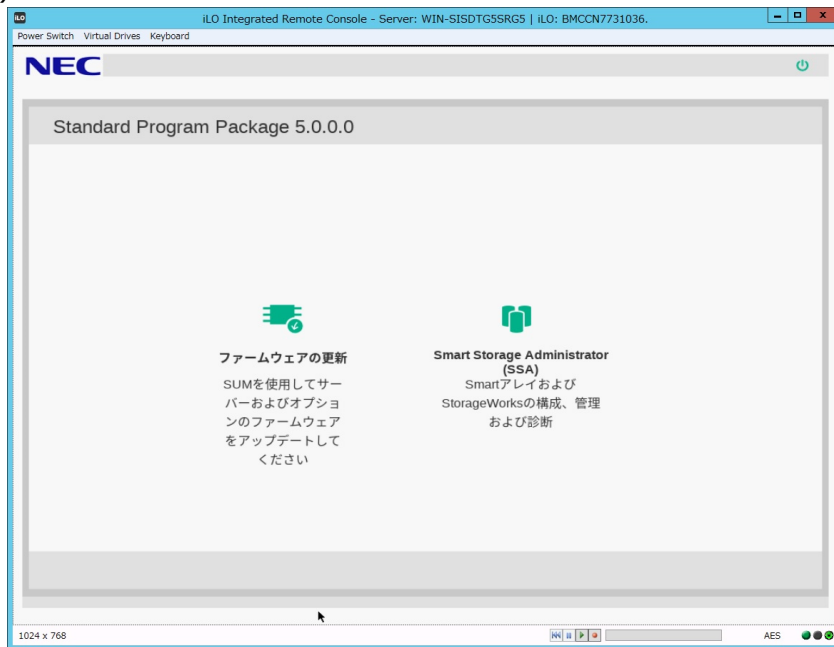
(8) 「エンドユーザー使用許諾契約書(EULA)への同意」で「開く」をクリックし、内容を確認して「承認」をクリックします。



(9) 画面右下の「次へ」をクリックします。



(10)「ファームウェアの更新」を選択します。



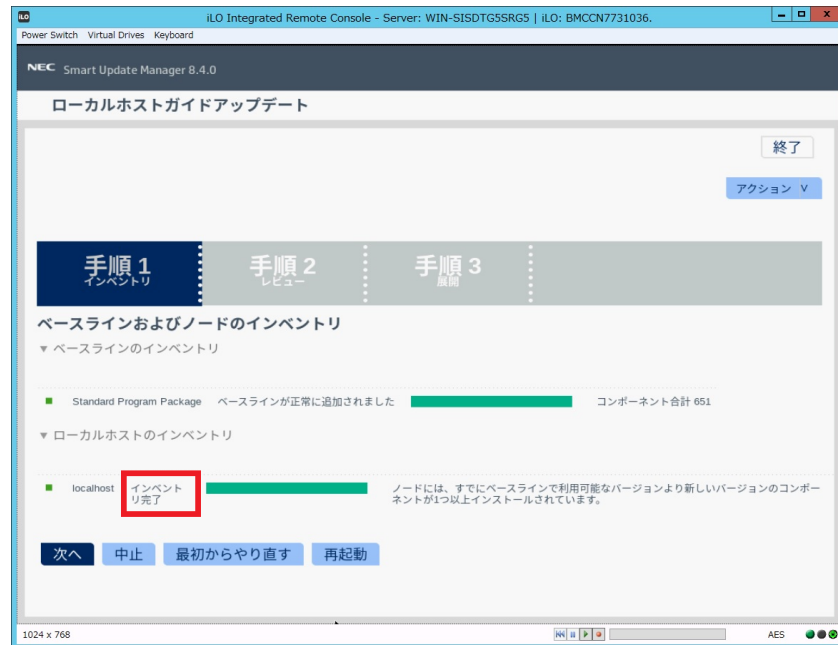
起動時にエラーが起きた場合、「トラブルシューティング」を参照して先に進めてください。

「ローカルホストガイドアップデート」の選択画面が表示された場合は、「ベースラインまたはインストールセット」が選択されていることを確認し、そのまま「OK」を選択します。（ここではiLOインストールキューを選択しないでください。）



「ローカルホストガイドアップデート」画面が表示され、「手順 1 インベントリ」が始まります。

以下の「インベントリ完了」が表示されるまで、しばらくお待ちください。



画面左下の「次へ」をクリックします。



(11)「手順2 レビュー」が表示されます。



次のように、ファームウェアの一覧が表示されます。

(環境によって表示されるファームウェアが異なります)



左のバーが青いファームウェアは、手順(12)でインストールを試みます。



- N8104-172/175/176/180/181/184/186/193/194/195/206/209 LAN/LOMカード
- R110j-1(2nd-Gen)/T120h/T120h(2nd-Gen)/T120h(3rd-Gen)/R120h-1E/R120h-1E(2nd-Gen)/R120h-1E(3rd-Gen)/R120h-2E/R120h-2E(2nd-Gen)/R120h-2E(3rd-Gen)/R110j-1M 標準LAN

NEC Smart Update Manager 10.2.0

ローカルホストガイドアップ

Intel Online Firmware Upgrade Utility for Linux x86\_64 (firmware-nic-intel-x86\_64)

強制	Language Pack - Japanese	バージョン	推奨	U32 3.10 - (02/22 /2024)	U32 2.76 - (02/09/2023)	必須
強制	ROM Flash Firmware Package - System ROM U32 (OEM.U32_2.76_02_09_2023)	ファームウェア	推奨	U32 3.10 - (02/22 /2024)	U32 2.76 - (02/09/2023)	必須
強制	Firmware Flash for QLogic Fibre Channel Host Bus Adapters (HBA) for Linux (x86_64) (firmware-fc-qlogic-2023.04.01-1.1.x86_64)	ファームウェア	推奨	詳細の参照	2023.04.01	必須
強制	Intel Online Firmware Upgrade Utility for Linux x86_64 (firmware-nic-intel-1.27.0-1.1.x86_64)	ファームウェア	推奨	詳細の参照	1.27.0	必須
強制	ROM Flash Firmware Package - Innovation Engine Firmware for servers using Intel Xeon Scalable 3100/3200/4100/4200/5100/5200/6100/6200/8100/8200 series Processors (OEM.IEGen10_0.2.3.0)	ファームウェア	推奨	0.2.3.0	0.2.3.0	必須
強制	Online Flash for Linux - Server Platform Services (SPS) Firmware for Intel Xeon Scalable Processors (OEM.SPSS-1.0.0-1.1.x86_64)	ファームウェア	推奨	詳細の参照	04.01.04.901	必須

対象のLAN/LOMカード、標準LANは、「パッケージ」に以下の表示が含まれます。

- Intel Online Firmware Upgrade Utility

- N8104-173/182/185 LAN/LOMカード

NEC Smart Update Manager 11.1.0

ローカルホストガイドアップ

QLogic NX2 Online Firmware Upgrade Utility for Linux x86\_64 (firmware-nic-qlogic-nx2-x86\_64)

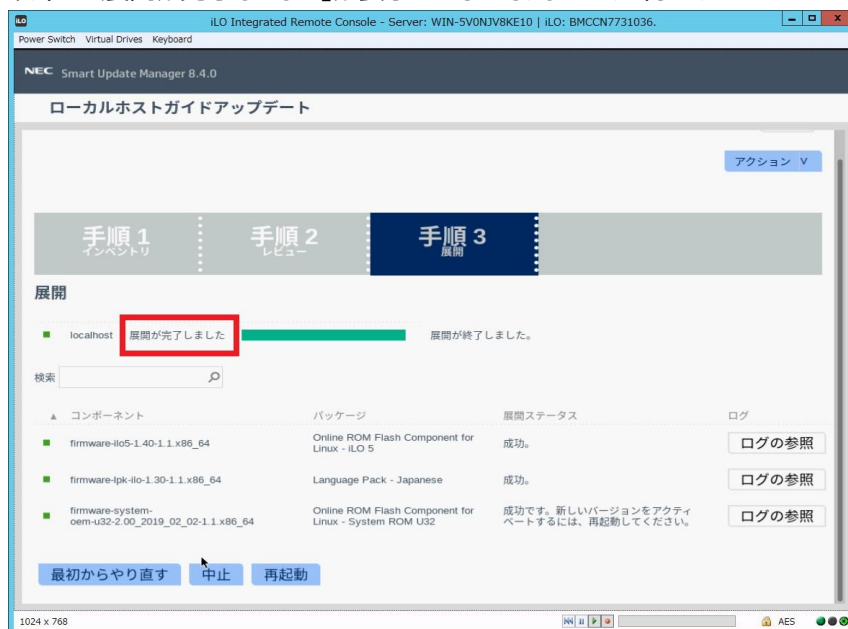
強制	Online ROM Flash Firmware Package - iLO 5 (ilo5_309)	バージョン	推奨	3.10	3.09	いいえ
強制	Language Pack - Japanese	ファームウェア	推奨	3.10	3.09	いいえ
強制	ROM Flash Firmware Package - System ROM U30 (OEM.U30_3.34_09_30_2024)	ファームウェア	推奨	U30 3.34 - (09/30 /2024)	U30 3.34 - (09/30/2024)	必須
強制	Firmware Package - HPE Smart Array P408i-p, P408e-p, E208i-c, E208e-c, E208-a, P204i-c, P416e-p, P416e-s, P416e-s SR Gen10 and SR308i-e, SR308-p Gen11 controllers (HPE_SR_Gen10_7.11_A)	ファームウェア	推奨	詳細の参照	7.11	必須
強制	QLogic NX2 Online Firmware Upgrade Utility for Linux x86_64 (firmware-nic-qlogic-nx2-2.35.0-2.1.x86_64)	ファームウェア	推奨	詳細の参照	2.35.0	必須
強制	Intel Online Firmware Upgrade Utility Linux x86_64 for HPE ProLiant Gen9 and Gen10 server series Only. (firmware-nic-intel-1.31.0-2.1.x86_64)	ファームウェア	推奨	詳細の参照	1.31.0	必須

対象のLAN/LOMカードは、「パッケージ」に以下の表示が含まれます。

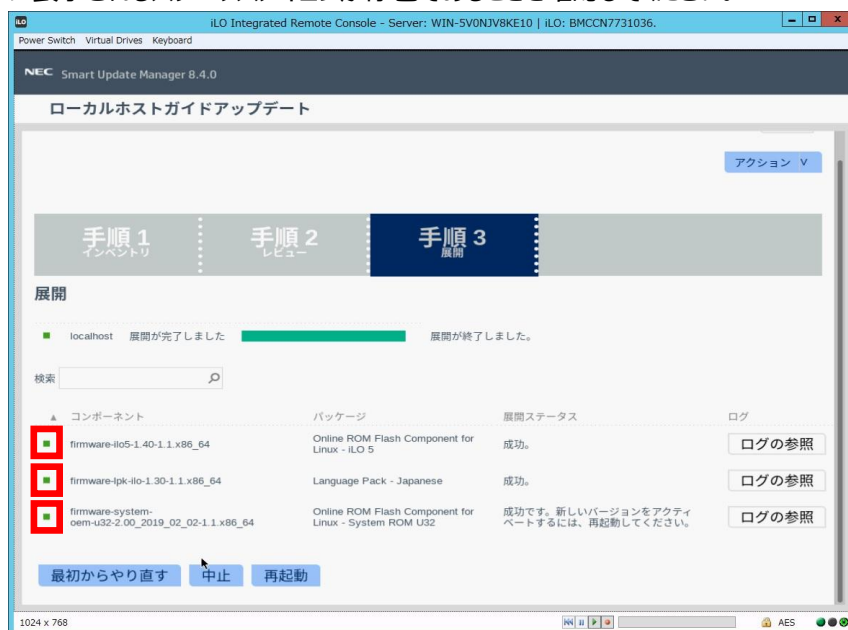
- QLogic NX2 Online Firmware Upgrade Utility

(13) ウィンドウ下部の「展開」をクリックすると「手順3 展開」が始まります。

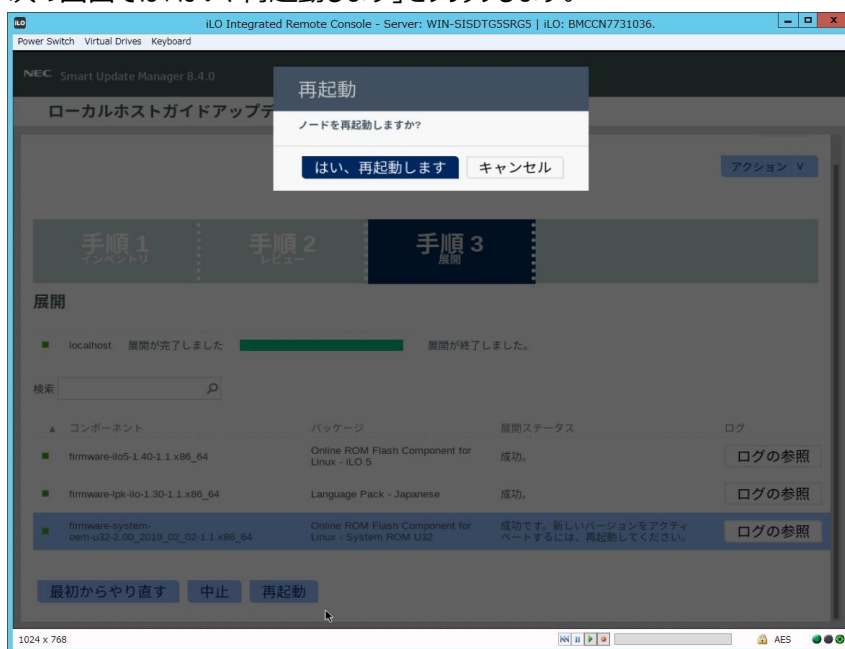
以下の「展開が完了しました」が表示されるまで、しばらくお待ちください。



(14) ファームウェアのアップデートに成功したことを確認します。次のように、コンポーネント名の左側に表示されるステータスアイコンが緑色であることを確認してください。



- (15) Starter Pack DVDをDVDドライブから取り出し、画面左下の「再起動」をクリックします。  
次の画面では「はい、再起動します」をクリックします。



- (16) 手順(1)でセキュアブート設定を無効にした場合、同様の手順で有効へ戻します。  
(17) 手順(2)でBitLocker(TM)機能を無効にした場合、同様の手順で有効へ戻します。

以上で、ファームウェアアップデートは完了です。

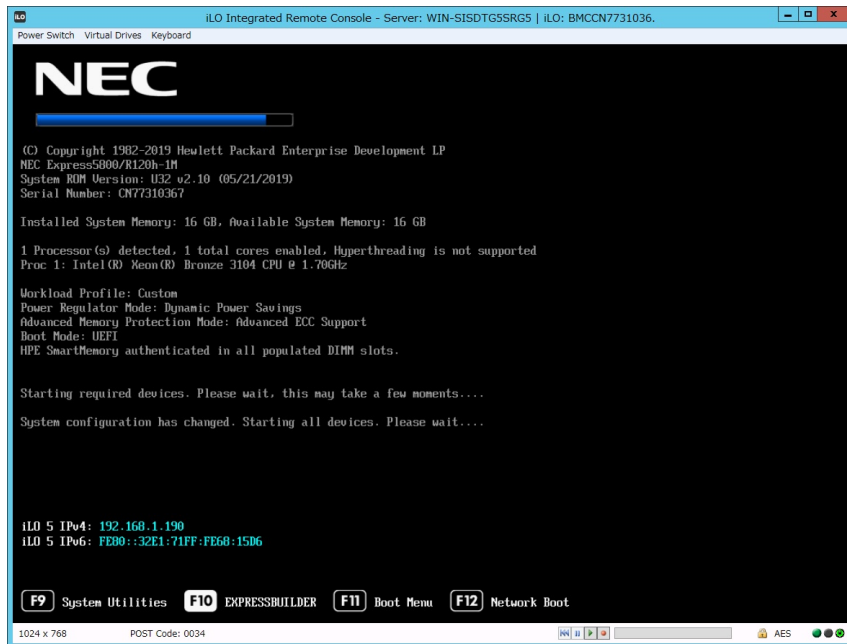
内蔵DVD-ROM ドライブ[N8151-137], 内蔵DVD-Super MULTIドライブ[N8151-138]を使用時、アップデート後、Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せない場合があります。このとき、トラブルシューティングの「1. Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せなくなった場合」を参照してDVDを取り出してください。

## トラブルシューティング

### 1. Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せなくなった場合

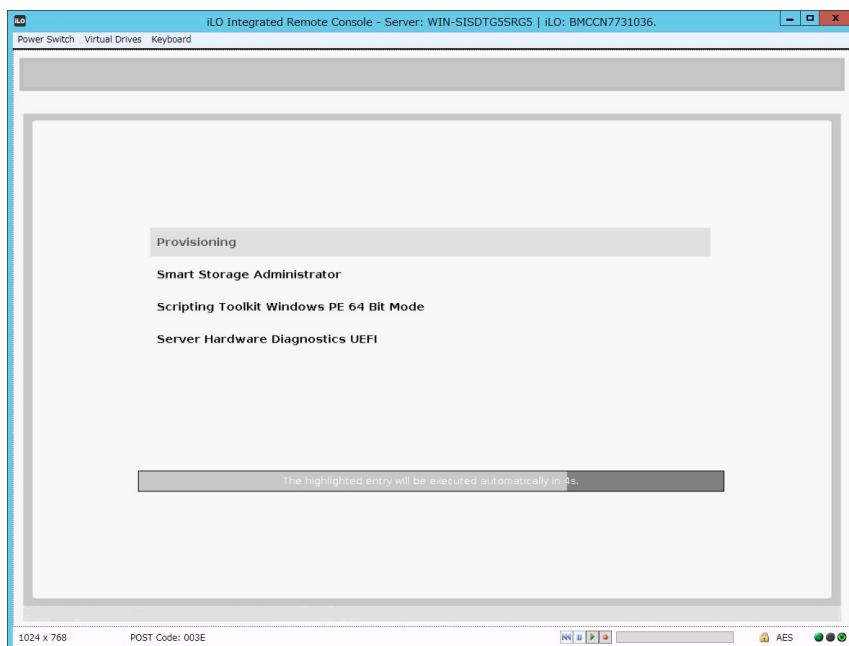
アップデート後にサーバーを再起動して、Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せなくなった場合、以下の手順に従って取り出してください。

- (1) 電源をOFF、ONするか、または<Ctrl>+<Alt>+<Delete>キーで再起動します。  
次のように、POSTが始まります。



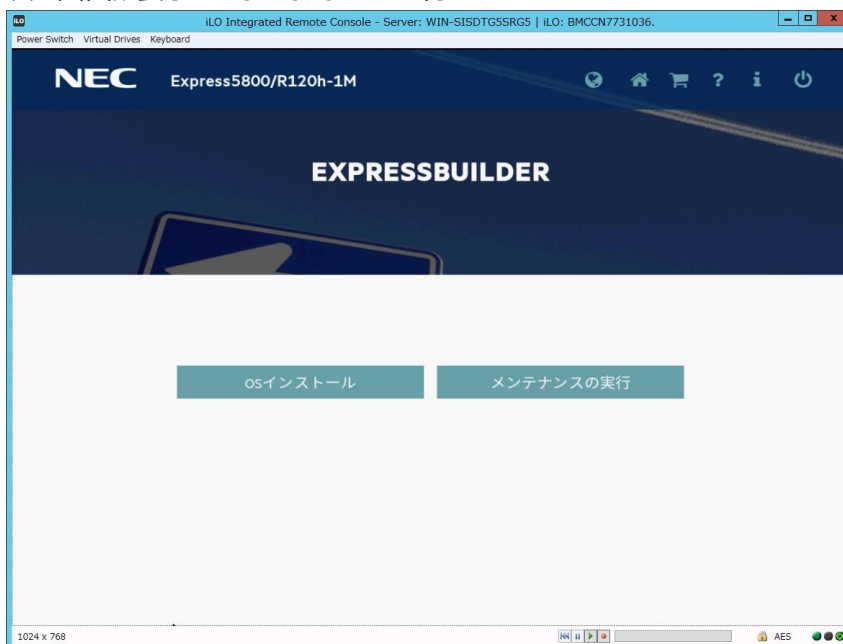
(2) POST画面で<F10>キーを押します。

次の画面が表示されます。



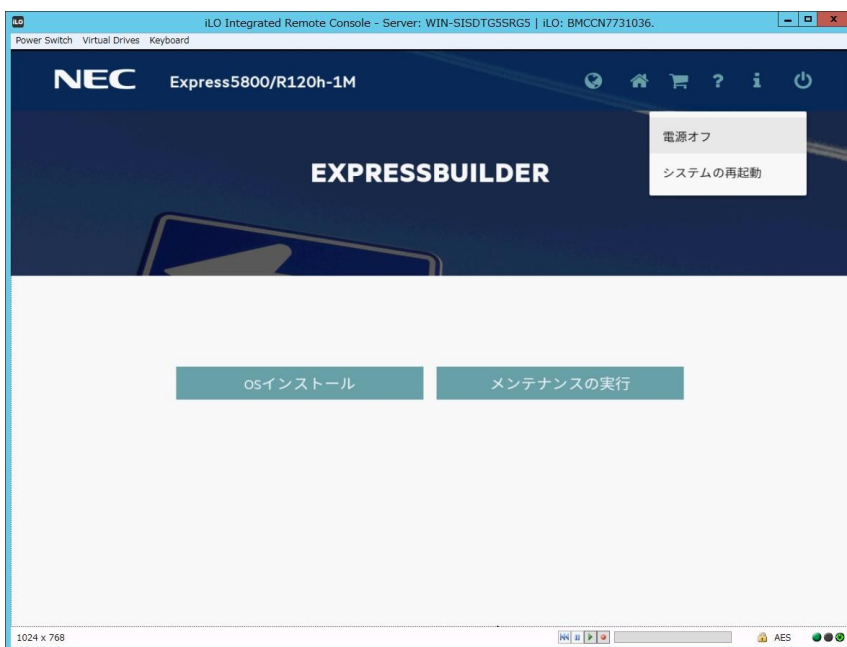
(3) メニューの「Provisioning」を選択します。何もキーを押さない場合、自動的に「Provisioning」が選択されます。

次の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。



(4) EXPRESSBUILDER起動後、DVDドライブのイジェクトボタンを押して、Starter Pack DVDを取り出します。

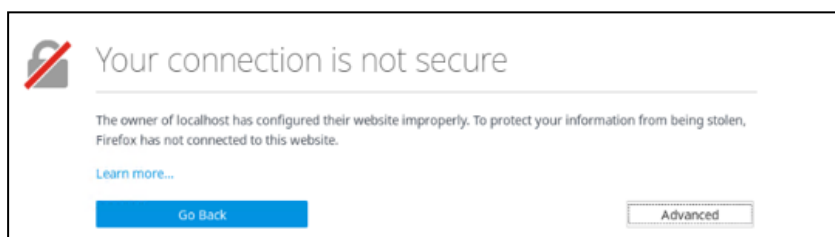
(5) 右上の電源アイコンをクリックして「電源オフ」、または「システムの再起動」を選択します。



以上で作業は終了です。

## 2. 「Your connection is not secure」エラーが出てストップした場合

以下のエラーが起きて先に進めなくなった場合、以下の手順に従って進めてください。



(1) 画面上の「Advanced」をクリックします。

(2) 画面上の「Add Exception...」をクリックします。

(3) ポップアップした「Add Security Exception」画面で、「Confirm Security Exception」をクリックします。

以上で作業は終了です。